

試験当日

キャンパスで対面により筆記試験や面接を行う入学者選抜

(システム理工学部 A0 入学者選抜、建築プロジェクト入学者選抜、公募制推薦入学者選抜(女子)、
駅伝プロジェクト入学者選抜、帰国生徒特別入学者選抜、学士入学者選抜、編入学者選抜)

- 試験開始 20 分前までに受付を済ませ、指定された座席に着席してください。
- 試験会場内では、試験監督者の指示に従ってください。
- 必ず受験票を持参してください。受付で受験票を提示し、試験会場内では常に携帯してください。受験票を紛失・破損した場合は、写真を持参の上、受付の係員に申し出て受験票の再交付を受けてください。受験票を忘れた場合も同様に受付で係員に申し出て、受験票の再交付を受けてください。
- 上履きは必要ありません。
- 試験会場に時計はありませんので、持参してください。
- 日曜日は、学生食堂や生協等の売店は営業していません。昼食をとる方は持参してください。
- 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者等へ感染の恐れがあるため、受験をご遠慮願います。なお、受験できなかった場合でも、追試験や入学検定料の返還は行いません。
- 遅刻者の入室限度時刻は試験開始後 20 分までです。また、試験が終了するまで退出できません。
- 試験中に使用可能な物品は下表のとおりです。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
<ul style="list-style-type: none">・黒鉛筆・シャープペンシル・プラスチック製消しゴム・鉛筆キャップ・鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類を除く）・時計*（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは除く）・眼鏡・目薬・ハンカチ・ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）	<p>左記「試験中に使用を認めるもの」以外のものは使用を認めません。以下は例です。</p> <ul style="list-style-type: none">・携帯電話、スマートフォン、PHS、ストップウォッチ、スマートウォッチ、タイマーなどの電子機器・下敷き・定規（定規機能を備えた鉛筆等を含む）・グラフ用紙・コンパス・アラーム機能、計算機能、辞書機能等を備えた時計・電子辞書、翻訳機・電卓、そろばん・赤ペン、色鉛筆、色マーカーペン・耳栓

*試験室に時計はありません。

試験当日

オンラインで面接を行う入学者選抜

(外国人特別入学者選抜、国際バカロレア特別入学者選抜)

オンライン面接実施方法については入学者選抜により異なりますので、受験する入学者選抜の要項を確認してください。試験当日は入試課から通知された手順に従って試験を受けてください。

以下の点に留意して各自準備を行ってください。

1. PC、タブレット、スマートフォンなどの通信機器を各自で用意してください。また、受験者を映す映像が安定して確認できるよう、機器を固定した状態で使用してください。
2. カメラおよびヘッドホン、マイクを各自で用意してください。PC等に内蔵されている場合でもクリアな音声で試験を実施するために、マイク付きイヤホンやヘッドセットの使用を推奨します。
3. 受験をする部屋は個室とし、同室に他の人が居ないようにしてください。
4. 本学と受験者間で事前のオンライン通信テストは行いません。
5. 公平な試験実施のため、大学は録画を行います。ただし、受験者の撮影・録音・録画行為は一切禁止します。

※ 上記の環境が準備できない場合は、各入学者選抜方式の出願締切日までに入試課へ相談してください。